

2022-23シーズン以降の「東京アスリート認定」選考基準

基準設定目的: 東京アスリート選考について、認定を希望する選手に選考の基準を明確にすることで、さらなるモチベーションの向上に繋げて頂くことを目的として、この選考基準を設定し、公示させて頂くことにいたしました。東京オリンピック以降にこの事業が継続されるかはまだ未定ですが、現時点では東京都がHP等によるPRを積極的に展開おり、注目度も高まっていると認識しています。

選考の前提条件: ・全枠5名であるが、満枠の選考には拘らない。(選考基準に該当する者のみの選考とする)
・本来の目的通り、将来オリンピックを始め国際大会で活躍する強い意思のある選手であること。
・東京都に在住し、今後も活動の拠点を東京都とする予定の選手であること。
・SATで強化フォローしていない種目(スノーボードなど)の選手も対象となること。

選考基準: <SATが強化活動を行ってる種目>(アルペン・ノルディック・モーグル)
・原則として中学生以上、18歳未満とする(但し、高校3年生は対象とする)
・上記の例外は、オリンピックへの出場の可能性が現実的な選手に限る
・SAJの強化指定選手(国内強化指定を含む)
・国際大会、全国大会またはそれに準ずる大会で入賞した選手。
・全国大会、またはそれに準ずる大会の予選で優勝し、全国大会に出場した選手。
・各強化部が上記と同等以上の実力があると認め(明確な理由がある)、競技本部長が承認した選手。
・JOCの指定選手は選考から除外する。

<SATが強化活動を行っていない種目>(その他の種目:ジャンプ・スノーボード等)
・原則として中学生以上、18歳未満とする(但し、高校3年生は対象とする)
・上記の例外は、オリンピックへの出場の可能性が現実的な選手に限る
・SAJの強化指定選手(国内強化指定を含む)
・国際大会、全国大会またはそれに準ずる大会で入賞した選手。
・競技本部長が上記と同等以上の実力があると認め(明確な理由がある)、承認した選手。
・JOCの指定選手は選考から除外する。

・これらの選考基準については、原則として直前のシーズンの成績のみ有効とする。